



メールサービス

クラス最高のオープンソーステクノロジーを採用、管理が容易なインターネットメールソリューション

主な機能

エンタープライズ級のメールサーバ

- ・ ハイパフォーマンスな Postfix SMTP サービス
- ・スケーラブルな Cyrus IMAPと POP サービス
- 100,000以上のメールアカウントをユーザ毎のライセンス料なしにサポート
- ・ 複数のドメインをサポートする仮想ホスト機能
- 柔軟なメールストレージとユーザ毎のクォータ

堅牢な認証とセキュリティ

- SMTP、POP、IMAPメールのセキュアトランスポートにはSSL/TLS暗合化を採用
- Kerberos、CRAM-MD5、APOPを使用した柔軟な認証方法をサポート
- Mac および Windows クライアントをサポートした セキュアなシングルサインオン

ジャンクメールおよび コンピュータウイルスからの保護

- SpamAssassinを使用したジャンクメールのフィル タリング
- ・ ClamAVを使用したコンピュータウイルス検出と 隔離
- ・ ホストベースおよびネットワークベースのSMTPリ
- ・ リアルタイム更新のブラックリスト、指定ホスト、指 定メーリングリストからのメール受信拒絶

メーリングリストをサポート

- Python ベースの Mailman リストマネージャ
- 電子メールベースでのディスカッションとニュース レターをサポート

柔軟な Web メールシステム

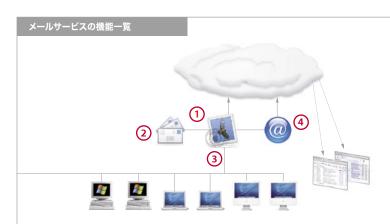
- ・ PHPベースの Squirrel メールサービス
- ・各種ブラウザとの互換性が高い、純粋なHTML 4.0 仕様

管理と監視

- ・メールサービスの設定や管理が容易な、使いやすい 「サーバ管理」ユーティリティ
- メール接続、サービスログ、メッセージのリアルタイム監視が可能

Mac OS X Serverでは、包括的で使いやすいメールサーバソリューションを実現するために、オープンソースコミュニティから提供される最も堅牢な各種のテクノロジーが採用されています。 Internet Message Access Protocol(IMAP)、Post Office Protocol(POP)、Simple Mail Transfer Protocol(SMTP) などの各種のインターネットメールプロトコルを完全サポートし、Mac/Windows/Linuxシステムで使用されている標準仕様準拠の各種メールクライアントとの互換性を確保しています。サーバあたり数千ユーザをサポート可能で、ユーザ毎のライセンス料も必要ないこれらのハイパフォーマンスなメールサービスは、小規模な組織から巨大なエンタープライズクラスの組織までのすべてにおいて、大幅なコスト削減を実現します。

Mac OS X Serverの主要メールサービスでは、SMTP メッセージングにハイパフォーマンスな Postfix サーバが、POP および IMAP 経由でのメールアカウントアクセスにはスケーラブルな Cyrus メールボックスサーバがそれぞれ採用されています。 柔軟なメールストレージにより、組織の成長に合わせたメールサーバのスケーリングも容易に行えるぼか、ハイパフォーマンスのインデックス処理により、クライアントのアクションへの応答性も維持されます。 ネットワークメールサービスを未許可のアクセスや悪用から保護するため、Mac OS X Server v10.4では、堅牢な認証、SSL/TLS 暗合化、Spam Assassinを使用した適応型迷惑メールフィルタ、Clam AVを使用したコンピュータウイルス検出機能なども採用されています。 また、堅牢なメールソリューションサービスを完備するため、Mac OS X Serverには、世界で最も普及しているリストサーバソリューションである「Mailman」と、ポピュラーなオープンソースプロジェクト「Squirrel Mail」も付属しています。



- ハイパフォーマンスなメールサーバがインターネット標準のSMTP、POP、IMAPプロトコルを使用してメッセージを送信します。
- 2 内蔵のMailmanリストサーバソリューションにより、メーリングリストの構築や管理も容易に行えます。
- (3) SMTP、POP、IMAPメールメッセージはSSL/TLS 暗号化が施されるため、ネットワーク上でのプライバシーが保護されます。
- Webmailサービスにより、ユーザはWebブラウザを使用して、インターネット上のどこからで も電子メールの送受信を行えます。

Mac OS X Server: メールサービス

Sendmailとの互換性

Mac OS X ServerのPostfixは、一般的に使用されているSendmailとの代替互換性を持つ、さらにセキュアなソフトウェアです。既存のSendmailネットワークインフラや各種スクリプトもサポートしているため、メールサーバの移行も容易です。

標準仕様準拠の各種メールサービス

Mac OS X Server の各種メールサービスはオープンスタンダード仕様に準拠しているため、既存のネットワークインフラや、Mac/Windows/Linuxプラットフォームで使用されている各種の電子メールクライアントとの互換性があります。 ユーザ毎のライセンス料は必要ないため、Mac OS X Server では10万ユーザ単位のメールアカウントをサポートする場合でも、ソフトウェアライセンス予算を気にする必要はありません。

堅牢な Postfix および Cyrus メールサービス

Mac OS X Serverでは、SMTPメール転送には高度にセキュアでハイパフォーマンスなメールサーバ「Postfix」が、スケーラブルでエンタープライズクラスのIMAPおよびPOPメールサービスには「Cyrus」が採用されています。 Mac OS X Serverに内蔵された「サーバ管理」ユーティリティを使用すれば、これらのパワフルなオープンソースメールサービスの設定や管理を容易に行えます。

柔軟なメールストレージと高速インデックス処理

柔軟なストレージオプションにより、サーバに接続された任意のボリュームにメールを保存可能です。各メッセージは、ユーザ毎のメールフォルダ内に、異なるファイルとして保存されます。統合されたBerkeley DBデータベースは、メールの保存場所や保存ボリュームの容量に関係なく、メッセージの高速インデックス処理を行います。これにより、クライアントのメッセージ閲覧・削除・移動なに対する素早い応答性を実現しています。

Mailman メーリングリストサーバ

Mac OS X Serverでは、世界で最も普及しているリストサーバソリューションのひとつ「Mailman」の操作を容易にするためのグラフィカルユーザインターフェイス(GUI)が用意されています。これにより、管理者やネットワーク上のユーザは、単一の電子メールメッセージを複数の宛先に対して同報送信できます。 Mac OS X ServerではWebブラウザでアクセスできるインターフェイスが用意されているため、メーリングリストの構築や管理も用意に行えます。 さらに、リストアーカイブ機能、コンテンツフィルタ、ダイジェスト配信オプションなどの便利で堅牢な機能も用意されています。

SSLを使用した電子メールの暗合化

SMTP/POP/IMAPのSSL/TLS 暗合化により、Mac OS X Serverではサーバとメールクライアント間で転送されるデータの暗合化が可能です。これにより、ネットワーク内でのメールメッセージと添付ファイルの転送は機密が漏れることなくセキュアに行われます。また、最高のセキュリティを実現するために、SMTP/POP/IMAPを含む任意のプロトコルについてセキュアなSSL通信を必要とする設定も可能です。

未許可のアクセスを防ぐ堅牢な認証

Mac OS X Serverでは、認証レベルの管理制御も用意に行えます。必要に応じてKerberos、CRAM-MD5、APOPの各認証方式を選択できます。オープンディレクトリに完全に統合されたKerberosでは、ネットワーク上のすべてのKerberos対応サービスに対して、MacとWindowsユーザのシングルサインオンが可能になるメリットもあります。

SquirrelMailを使用したWebメールサービス

Webメールを使用することにより、標準仕様準拠のWebブラウザを使用して電子メールにアクセスできるように、メールサービスを拡張できます。アップルのWebメールサービスでは、PHP 4で記述されたオープンソースのwebメールパッケージ「SquirrelMail」が採用されており、MIMEサポート、アドレスブック、メッセージ管理のためのフォルダ機能などを含む、通常の電子メールクライアントに期待する全ての機能が用意されています。PHPはApache Webサーバに完全に統合されているため、Webメールサービスが提供するWebページは、各種のWebブラウザとの互換性を実現できるように、JavaScriptを使用しない純粋なHTML 4.0言語で記述されています。SquirrelMailの設定は容易に行え、任意のIMAPサーバに対応しています。



ディレクトリベースのアカウント管理

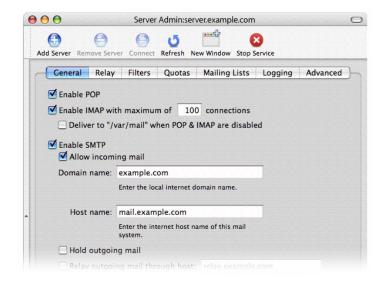
メール設定やポリシーのディレクトリベースの管理を容易にするため、ワークグループマネージャはMac OS X Serverの各種メールサービスを統合しています。これにより、IMAP/POPアカウントの作成、各種メールサービスの開始、各ユーザのクォータ設定、メール保管場所の設定、認証方法の定義などを単一のアプリケーション内で行えます。ユーザアカウント情報は、任意のLDAPサーバに対応した、アップルの標準仕様準拠のディレクトリサービスアーキテクチャ「オーブンディレクトリ」に保存されます。

メールサービスのセットアップ

Mac OS X Serverの「サーバ管理」アプリケーションには、あなたの組織全体のユーザに対して各種のセキュアなメールサービスを構築・提供するための各種のツールが用意されています。

サービスの開始

「サーバ管理」アプリケーションには、SMTP/POP/IMAPサービスの設定や各種のメール設定を管理するための使いやすいインターフェイスが用意されています。サービスを使用したいプロトコルを選択して、「サービス開始」ボタンをクリックするだけでOKです。また、宛先不明メッセージのコピーを指定アドレスに転送したり、送受信メッセージをアーカイブするなどの、各種のポストマスター設定も行えます。



メールサービスの上級設定

「サーバ管理」アプリケーションを使えば、メールサーバの上級オプション設定も容易に行えます。たとえば、ローカルサーバに対して複数のメールサーバのホスト名あるいは仮想ドメインを定義して、各メールプロトコルに対する認証方法とセキュリティ設定を選択できます。サーバに接続されている任意のストレージボリュームを、メールメッセージのデフォルトの保存場所に指定できます。電子メールのトラフィックが多い組織や、データ保護が必要な場合は、メールストレージにXserve RAIDなどの可用性の高いRAIDソリューションを選択することが可能です。



迷惑メールおよびコンピュータウイルスからの保護

あなたの組織を不要なメールや破壊的なコンピュータウイルスから保護するため、Mac OS X Server v10.4には適応型迷惑メールフィルタ「SpamAssassin」と、ウイルス検出および隔離を行う「ClamAV」の、2種類のオープンソースプロジェクトが統合されています。



SpamAssassinを使用して、Mac OS X Serverは各メールメッセージの本文内容を解析します。各種のローカルおよびネットワークテストを行って、メールがスパムと思われる確率を判定します。確率が高い場合は、当該メールを潜在的ジャンクメールとして区分したうえで、ユーザに扱いの判断を任せます。SpamAssassinジャンクメールフィルタは適応型ななので、どのメールメッセージがスパムで、どれがそうでないかを示すことにより、以降の判定能力を鍛えることが可能です。また、SpamAssassinはユーザのインボックス内のメッセージを定期的に解析して、フィルタの判定要素に反映さるトレーニングを自動的に行わせることもできます。さらに、ポストマスター(メール管理者)やユーザはSpamAssassinの判定方法を詳細に指定することも可能です。

Mac OS X Serverでは、ClamAVを使用してメールメッセージと添付ファイルのスキャンを行い、コンピュータウイルスを検出します。管理者は疑わしいファイルを、当該メッセージを送信元に送り返す、当該メッセージを即座に削除する、解析するために当該メッセージを指定したディレクトリに隔離する、のいずれかの方法で処理できます。

これらの新機能に加え、Mac OS X Serverはリアルタイムブラックリストもサポートしています。 さらに、あなたのところに届いたジャンクメールをブラックリストに登録したり、これらのホストからの電子メールの受信を拒否することも可能です。 また、未許可の外部ユーザがあなたのメールサーバを使用して電子メールの送信を行うことを防止したり、指定容量を越える電子メールメッセージの受信を拒否することも容易に行えます。

電子証明書の管理

Mac OS X Server v10.4の「サーバ管理」アプリケーションには、新しい電子証明書管理インターフェイスが含まれています。すべてのデジタル証明書を一ヶ所に一覧表示でき、証明書の発行元、発行日、失効日なども一目で確認できます。「サーバ管理」アプリケーションは、証明書を使用する各種サービスに対する、使用可能な証明書の一覧を表示するため、サーバのすべての証明書の選択と管理も容易です。

リモート監視と管理

「サーバ管理」アプリケーションを使用すれば、メールサービスの設定だけではなく、各種サービスやアクティビティログをセキュアに監視することも可能です。これらの操作はネットワーク(ローカルネットワークまたはインターネット)に接続されている任意の Mac OS X v10.4システムから行えます。サービスの使用状況をリアルタイムに表示できるため、接続ユーザ、接続時間、クライアントシステムの IP アドレスなども容易に把握できます。また、ユーザのメールストレージクォータやディスク使用量の確認も簡単に行えます。これらの広範な情報を使用しれば、サーバ使用状況の把握や、サーバリソースの追加プランの検討などを行うことが可能です。スクリプトやコマンドライン環境を使用したい、UNIX に精通した管理者は、「サーバ管理」アプリケーションのすべての機能を「ターミナル」アプリケーションからリモート制御することも可能です。

アップルのサーバソリューション

メールサービスは、UNIXベースのアップルの Mac OS X Server オペレーティングシステムに内蔵された、パワフルなワークグループ&インターネットソリューションのひとつです。 最新のオープンソーステクノロジーと Mac の使いやすさを組み合わせることにより、 Mac OS X Serverはアップルのラックマウント型高性能サーバハードウェア「Xserve G5」のパワーを解き放ちます。目を見張るパフォーマンスと巨大なストレージ容量、高パンド幅のI/Oシステム、統合されたリモート管理ツールなどを備えた Xserve G5と Mac OS X Server はビジネス、教育機関、研究施設などに理想的なサーバソリューションです。

さらに詳しい情報

Mac OS X Server、Xserveとその他のAppleサーバソリューションに関する詳細は、www.apple.com/jp/server/をご覧ください。

© 2005 Apple Computer, Inc. All rights reserved. Apple、Apple ロゴ、Mac、Mac OS、Xserveは米国およびその他の国で登録されている Apple コンピュータ、Inc.の商標です。この資料に記載のその他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。この資料に記載された 製品仕様は予告なく変更することがあります。この資料は製品案内のために用意されたもので、当社はその使用に関する責を負うものではありません。この資料の掲載内容は2005年3月現在のものです。